

## 溶接管理技術者評価試験案内 〔1級及び2級対象〕

一般社団法人 日本溶接協会  
溶接管理技術者認証委員会  
溶接管理技術者評価委員会

WES 8103「溶接管理技術者認証基準」に基づく評価試験を次の要領で実施します。

### 1. 受験条件

申請者は、申請時に下表に示す学歴又は認証に該当する職務経験年数を有する者、あるいは筆記試験合格後、5年以内に下表に示す必要職務経験年数を満足できる者でなければならない。

| 学歴又は認証                  | 等級別の必要職務経験年数 |       |    |
|-------------------------|--------------|-------|----|
|                         | 特別級          | 1級    | 2級 |
| ① 理工系大学院修了者および理工系大学卒業者  | 3 (1)        | 2 (1) | 1  |
| ② 理工系以外の大学院修了者および大学卒業者  | 6            | 4     | 2  |
| ③ 理工系短期大学および工業高等専門学校卒業者 | 6 (5)        | 4 (3) | 1  |
| ④ 理工系各種専門学校および工業高等学校卒業者 | —            | 7     | 2  |
| ⑤ 工業高等学校以外の高等学校卒業者      | —            | 8     | 4  |
| ⑥ 上記学歴によらない場合           | —            | —     | 7  |
| ⑦ 1級認証者                 | 3            | —     | —  |
| ⑧ 2級認証者                 | —            | 3     | —  |

注記1 表中の経験年数は、最小限の必要年数を表す。

注記2 ( )内の数字は溶接専修と見なされる学校に適用する。

注記3 経験年数は、溶接技術に関連した職務に専従した期間とし、専従でない場合は職務の実態に応じて査定する。

注記4 経験年数は、学歴については修了及び卒業後、認証については認証取得後の年数とする。

注記5 ①の理工系大学卒業者は、工業高等専門学校専攻科卒業者を含む。

注記6 ④の理工系各種専門学校卒業者は、高等学校卒業以上の学歴を有している場合に認められる。

注記7 ⑦⑧の各認証者については、該当資格初回認証後3年以上の年数とする。

### 2. 評価試験

2.1 評価試験は審査及び試験とする。

2.2 審査はWEB上での申請書類(受験条件、口述試験の免除条件)の審査とする。

2.3 試験は筆記試験及び口述試験とする。

試験の内容は次表に示す項目のとおりとする。

| 試験の内容                                               |
|-----------------------------------------------------|
| 溶接法、溶接機器、溶接冶金、溶接材料、溶接力学、<br>溶接設計、溶接施工及び管理、安全衛生、試験検査 |

■協会が認めた研修会に出席し、その研修会の修了証書を取得した場合、交付日より2年間は評価試験のうちの口述試験が原則として免除される。ただし、必要職務経験年数を満足する前に筆記試験を合格した場合、修了証書有無に関わらず口述試験は免除されず、職務経験年数を満足した後、口述試験受験申請を行う必要がある。

※ 筆記試験の結果だけでは適格性を評価できないと判断された場合にも免除されないことがある。

※ スマートフォンや腕時計型端末等の電子機器類、電卓の持込、使用は不可。

### 3. 合否判定基準

筆記試験：1級は全問の総得点が70%以上、2級は全問の総得点が60%以上の受験者を合格とする。

口述試験：十分な知識及び職務能力を有すると認められた場合を合格とする。

### 4. 試験期日

4.1 筆記試験：2024年11月10日（日）

4.2 口述試験：2024年12月7日（土）

※ 口述試験対象者には、案内を口述試験日の1週間前を目安に通知する。原則、東京及び大阪で実施し、試験場は受験者自身で選択はできず、筆記試験の受験地を参考に決定する。

※ 筆記試験合格後に受験条件を満足して口述試験を受験する場合、次回以降の評価試験で東京及び大阪のいずれかを選択して口述試験の受験申請をする。

### 5. 試験会場（筆記試験）

各会場の詳細は、受験票により追ってご案内します。また、会場は急遽変更となる可能性がありますので、受験票をよくご確認の上、指定会場へお越しください。

| 受験地 | 会場（予定）       | 所在地                 |
|-----|--------------|---------------------|
| 仙台  | ハーネル仙台       | 宮城県仙台市青葉区本町 2-12-7  |
| 東京  | ビジョンセンター東京京橋 | 東京都中央区京橋 3-7-1      |
|     | ベルサール神田      | 東京都千代田区神田美土代町 7     |
| 名古屋 | 名古屋サンスカイルーム  | 愛知県名古屋市中区錦 1-18-22  |
| 大阪  | 新梅田研修センター    | 大阪府大阪市福島区福島 6-22-20 |
| 福岡  | リファレンス駅東ビル   | 福岡市博多区博多駅東 1-16-14  |

※ 申込み完了後の受験地の変更はできません。また、東京地区の2会場から希望は選択できません。

試験時間 1 級 ; 10:00~12:30 (開場時間 9:15~9:45)

2 級 ; 14:00~16:30 (開場時間 13:15~13:45)

## 6. 受験料金

6.1 筆記試験: 15,400円 [税抜金額: 14,000円、消費税額 (10%): 1,400円]

6.2 口述試験: 1級: 26,400円 [税抜金額: 24,000円、消費税額 (10%): 2,400円]

: 2級: 25,300円 [税抜金額: 23,000円、消費税額 (10%): 2,300円]

※ 口述試験料の支払いは、案内が届き、口述受験が確定した方のみ e-Weld マイページからお支払いください。

## 7. 申込み手続き

7.1 2024 年度後期以降の溶接管理技術者の各種申込みは WEB 申込みに切り替わりました。『評価試験申込みの手続き』から、お申込みください。WEB 申込みには当協会ホームページからマイページを作成する必要があります。詳細は下記 URL をご確認ください。

※ 2024 年度後期分から紙の申請書は送付いたしません。また、WEB 申込みの代行申請は対応しておりません。

**溶接管理技術者版 WEB 申込み (WE 版 e-Weld) URL <https://www.jwes.or.jp/e-weld/we>**

7.2 受験申込み手続きの際は以下の事項に留意して作成してください。

- (イ) お申込みには顔写真データが必要となります。正面肩から上、帽子やマスクを外し、鮮明な証明写真用データ (アップロードから6ヶ月以内のもの) をお使いください。写真が不適切な場合、受験票は発行されません。この写真は会場での受験者確認及び、合格者の内、登録手続を終えた方に発行する適格性証明書の添付写真として使用します。
- (ロ) 1 級及び 2 級の受験条件①~⑤を適用される方は、最終学歴の“卒業証明書”、“卒業証書”、“学位記”のいずれかを PDF, JPEG 等のファイルにデータ化して WEB 申込み時にアップロードしてください。 (日本技術者教育認定機構(JABEE)認定プログラムの修了証書は不可。)
- (ハ) 1 級の受験条件⑧を適用される方(2 級溶接管理技術者の認証取得後、実務経験が 3 年以上ある方)は、保有する 2 級の資格情報をマイページに登録してください。事前に登録していない場合、手続きの途中で登録の紐づけを行うこともできます。(更新審査等を行わずに失効していても、過去に有効な保持期間が3年以上あり、それと同時期の実務経験がある場合は適用範囲内となります。) この場合は証明書類のアップロードは不要です。
- (ニ) 理工系以外の短期大学及び理工系以外の専門学校卒業者は受験条件⑤に包含されます。
- (ホ) ④の理工系各種専門学校卒業者は、理工系各種専門学校に入学する前の高等学校の“卒業証明書”又は“卒業証書”も、必要となります。最終学歴となる卒業証明と合わせてアップロードしてください。
- (ヘ) 「職務経歴証明」のページにて受験条件に該当する経歴 (受験条件をよく確かめてください) を流れに沿って入力の上、第三者を証明者として登録してください。(自己証明は認められません。) 勤務先管理マイページをご利用の場合は事前に証明者を登録しておくことも可能です (最大5名)。経歴が2社以上に及ぶときは各社における経歴を同様の様式で記載してください。第三者の証明は現所属の証明者のみで構いません。
- (ト) 必要職務経歴年数を「満足」する前に「未達」で筆記試験を受験する場合、経歴の入力や卒業証明書等の証明書類のアップロードは不要です。

(フ) “研修会修了証書”は、2024年度後期の研修会を受講し、修了された場合には研修会の申込みを行ったマイページへ、研修会修了の約1週間後に自動で登録されます。2023年度前期、2023年度後期、2024年度前期に修了証書を取得されている場合、ご自身で手続き途中の該当箇所への入力、もしくはマイページへの事前登録が必要となります。

※受講される方は、修了証書の登録を確認した後に評価試験申込みを行ってください。

(リ) 卒業証明書又は卒業証書、学位記、研修会修了証書の氏名と現在の氏名が異なる場合、それが確認できる公的な書類（戸籍謄本、氏名変更が裏面に記載された運転免許証、氏名変更が表面に記載されたマイナンバーカード等）のデータもアップロードが必要です。

### 7.3 申込み受付期間

**2024年9月4日～2024年10月1日 《申請期限厳守》**

**(当協会の WEB 申込みシステム：溶接管理技術者版 e-Weld から)**

※10月1日 23:59までの期限内に全ての申込み手続きを完了する必要があります。

一時保存状態や画面操作中に期限を超えた場合、申し込みは一切受け付けられません。

### 7.4 申込みに関する問合せ先：-

一般社団法人 日本溶接協会 溶接管理技術者 評価試験事務局

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 電話番号：03-5823-6325

7.5 身体的障害等による理由から当日の受験に不安のある方は事前に事務局までご連絡ください。

7.6 その他ご不明な点等があれば、評価試験事務局までお問い合わせください。

## 8. 受験票の送付について

「受験票」は、受験日の約1週間前に発送します。「受験票」は、記載内容をあらかじめ確認し、当日必ずご持参ください。

## 9. 受験定員

9.1 受験定員は、各試験会場の収容可能人数とします。

9.2 定員に達した場合は申込み受付期間でも受付を停止します。

## 10. 申込みの取消について

原則として申込み完了後のキャンセルは受け付けません。支払われた受験料金についても、返還しません。よく確認の上でお申込みください。

## 11. 合格者の発表と登録手続

11.1 評価試験の合否は、2024年12月下旬に受験票と同じ送付先へ郵送、及びご作成いただいたマイページにて通知いたします。

電話等による合否の問い合わせにはお答えできません。なお、判定に不服のある場合は、所定の手続きに従って、合否通知書の発送から30日以内に異議申立てをすることができます。

11.2 合格者は11.1項の通知を受けた後、所定の期日にご作成いただいたマイページから登録に必要な手続きを行い、かつ登録料19,800円 [税抜金額：18,000円、消費税額 (10%)：1,800円] をお支払いください。

11.3 11.2項の手続きを怠った場合、受験申請に虚偽の記載をした場合、または受験に際して不正行為があったと認められた場合には合格を取り消します。

## 12. インボイス対応領収書の発行について

受験料及び登録料のお支払いに対するインボイス対応電子領収書は、ご作成いただいたマイページの『申請の履歴』からダウンロードすることができます。

【日本溶接協会 登録番号：T5010005004461】